１２月定例議会

議会報告

【発行者】
市議会議員　渡辺 秀雄
荒井字三本松21　☎ 33-5841
Email：info@hideo-watanabe.com
Blog：http//hideo-watanabe.com/

市長・副市長・教育長・議員の期末手当（ボーナス）引上げ

昨年の10月16日福島県人事委員会は、県職員の勤勉手当の年間支給月数を0.15月分引上げるよう勧告をしました。これに準じて本市の職員も同様に引上げることはついては異論のないところであります。 しかし同じ理由で市長・副市長・教育長・議員の期末手当を0.15月分引上げることは疑問を感じます。 なぜなら勧告では**「勤務実態に応じた給与を推進するため、引上げ分は勤勉手当に」**と謳っており、市長や議員等には勤勉手当はありません。財政事情を考慮して、市長は現在給料を２割カット中で、年間2.4月分（2,208,000円）になります。**他の市町村にならってというだけの理由**で、**特別職報酬等審議会にも諮らない、職員と同様に引上げなければならない明確な説明もない**では、市民の理解が得られるとは思えません。　常任委員会で反対しましたが賛成多数で可決となり決定されました。

ちなみに市長の今回引上げになる額は、165,600円です。

※ 人事案件

安藤正春さん（稲沢）の人権擁護委員（法務大臣より委嘱）の推薦（新任）に同意しました。

※条例の制定

○平成24年８月に「子ども・子育て関連３法」が成立し、質の高い幼児期の学校教育、保育の総合的な提供、保育の量的拡大及び確保並びに地域における子ども・子育て支援の充実を図るため、「子ども・子育て支援新制度」が創設されました。これに伴い新年度にむけ、９月提案の条例に引き続いて次の条例が制定されます。

・**「放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例」**
　事業を運営するため必要な基準を定める。

・**「特定教育・保育施設等費用徴収条例」**
　利用者負担額は規則で定める。

・**「放課後児童保育条例、市立幼稚園条例及び保育所条例の一部改正」**
　児童クラブの名称変更、幼稚園の定員変更、保育所の入所定員の変更などを定める。

○**「市長等の給与及び旅費に関する条例、教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例、議会議員の議員報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部改正」**
　期末手当年間支給月数0.15月引上げ

○**「職員の給与に関する条例の一部改正」**
　勤勉手当年間支給月数0.15月引上げ、給与平均0.18％引上げ。

○**「国民健康保険条例の一部改正」**
　１月１日より出産育児一時金39万円から40万4千円に増額。

※ 特別委員会報告

○議会活性化検討特別委員会

議会と市民との意見交換会開催

10/23　10/30　11/5市内７会場（小学校区）で議会と市民との意見交換会を開催し、４６名の方の出席をいただきました。

意見交換会でいただきました意見等は精査し、議会における対応をまとめ、政策形成に活かして参ります。　詳細は「議会だより」に掲載予定です。

○本宮駅周辺整備検討特別委員会

概算事業費含め整備内容を検討中。

※ 議会構成

議長の辞任(12/12付)に伴い議長選挙等があり、議会の構成が変わりました。（変更分）

○議長　國分義之
○副議長　川名正勝
○議会運営委員会委員長 国分民雄・同委員遠藤孝夫
○議会活性化検討特別委員会委員長 川名正勝・同委員伊藤隆一
○議会広報特別委員会委員川名正勝

※請願・陳情書の取扱い

◎「被災児童生徒就学支援等臨時特例交付金」による就学支援事業の継続を求める請願書
・採択とし国に意見書を提出する。

◎「集団的自衛権行使容認の閣議決定を撤回し、立法化しないことを求める」陳情書
《不採択》

一般会計予算

一般会計は、９億９，７０１万４千円増の３８６億８，８７４万５千円となりました。

補正予算（第7号～第9号）増額の主な内容

・衆議院議員選挙費	15,706千円
・三役、議員の期末手当引上げ分	1,684千円
・職員の給与等改定分	18,947千円
・介護保険システム改修繰出金	5,982千円
・私立保育園保育料助成金（対象者の増により）	3,200千円
・浄化槽普及推進費　（申請者の増により）	5,176千円
・堆肥助成事業交付金（生産調整達成者へ）	10,937千円
・有害鳥獣捕獲委託料（追加）	1,280千円
・道路維持管理費（追加）	9,700千円
・下町ー小幡線改良工事	6,000千円
・中学校光熱水費（追加）	3,430千円
・二中校舎増築実施設計業務委託料	3,661千円
・市民プール燃料・光熱水費（追加）	4,299千円
・しらさわｸﾞﾘｰﾝﾊﾟｰｸ工事費（側溝、車止め）	3,532千円
・農業系汚染廃棄物処理委託料（牛フン）	8,160千円
・復興公営住宅工事費（用地造成、建築工事）	567,026千円

今回の一般質問

職員の提案・提言は

○市民ニーズも多種多様。事務事業量の増大で職員の創意工夫が望まれる中、提案・提言制度があるようだが現状は。

【答弁】平成20年度には18件の提案があったがその後はない。

○前向きな姿勢は行政サービスに不可欠。仕事に追われていると踏襲型、無難志向の考えになって向上心や競争心の妨げになってしまう。職員にゆとりがないのではないか。

【答弁】キャッチフレーズ等目標をたて、それに向って取り組んでいる。

農業施策

○２５年産米はカメムシの被害で品質が良くなかったが、26年産米の品質はどうだった。

【答弁】被害割合は、本宮地区で3.16％→2.0％に、白沢地区で15.7％→5.7％に減少した。１等米の割合は、92.8％で例年並みとなっている。

○売渡し概算金が下がり1haにすると30万円以上の減収となる。農家にどのような影響を与えると考えているか。

【答弁】後継者や担い手がいなくなり、離農が増えるのではないか。

○行政がこれからなすべき策は。

【答弁】30年度から生産調整も廃止される。
市、ＪＡで解決できる問題ではないと考えるが、行政としての方向づけを考えていく必要がある。

南達振興協議会は

○同一の生活、経済圏である南達1市1村の振興発展を期するため、本宮市と大玉村で構成している南達振興協議会の動きがないが。

【答弁】23年10月を最後に、市村とも優先すべき課題が山積し停止している。

○隣接自治体との連携・協調はいろんな面で大切では。

【答弁】広域行政組合や行政以外の分野で連携は図られている。

デマントタクシー（イクタンタクシー）の運行は

○運行の現状は。

【答弁】運行コースが白沢地区２コース、本宮地区１コースの３コースある。　登録者の高齢化等により6.7％利用者が減少している。

○本宮地区の市街地の乗降場所増設や市街地外の乗降場所新設など見直しの考えは。

【答弁】運行主体は商工会である。運行協議会もあるのでそこで諮ってみたい。

あとがき

平成２６年、私は市政に対し大きな不信を感じた年でありました。３月の当初予算案では、五百川駅に600万円のへそのまちＰＲ看板設置予算、議会での千代田橋架け替え要望採択を無視した予算、恵向公園への整備要望をさて置き、阿武隈川河川敷にパークゴルフ場整備の予算。９月定例会では神座運動場駐車場に屋内運動場整備するための調査設計経費を専決処分した議案。また高木公民館の移転先の不動産鑑定委託費。これについては、地元理解が得られるという説明でしたが・・・　１１月臨時会では屋内運動場の設計委託費の予算。１２月には市長等の期末手当の引上げ案の提案理由など。

その都度修正案の提出や反対討論をしてきましたが、当局案に賛成者多数で止めることはできませんでした。

開かれた議会をめざし改革をしようと検討している中にあって、市政を担う側も市民理解の得られる運営でなければと思います。そういう意味で大切な市長選挙がもうすぐ執行されます。　私は、**佐藤まさたか**候補に大きな期待をしております。

今年１年、皆さまにとって良い年でありますようお祈り申し上げます。